

被災地に学ぶ

～「自分事」として考える防災の未来～

複数校合同チーム

和気閑谷高校、矢掛高校、岡山芳泉高校、岡山後楽館高校
Special thanks to 宮城県立亘理高校

1. 出会い
2. 探究活動(課題設定→活動→発見)
3. 活動を通じて伝えたいこと

出会い | 岡山・宮城の高校生交流イベントに参加

【東海×北陸道×岡山】
被災地に学ぶ

岡山県内
高校生
参加者募集
オンライン
開催



第8回 三陸&東海防災フォーラム伝

被災地に学ぶ

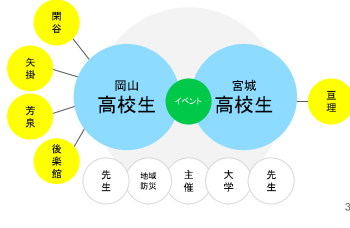
2021.11.27 (土) 10:00 ~ 17:15

主催：一般社団法人 三陸&東海防災フォーラム伝

協力：清流の国さか防災・減災センター

後援：東北大学災害科学国際研究所「みちのく震録伝」

宮城県教育委員会、岡山県教育委員会



探究活動 | 課題設定 → 活動 → 発見

わたしたちの特徴
 ・岡山に住む高校生
 ・東日本大震災、西日本豪雨の被災者、被災者体験者が混在
 ・ボランティアや防災に関心がある
 ・もし起こったら考える
 ・被災地の高校生と交流してみたい

共通テーマ「防災」について
岡山と宮城での考え方の
共通点や違いを知りたい

現状・参加した理由

Let's 探究!

理想の状態

防災に関して
心の不安を
少しでも無くす

・どうすれば命を守るのか？
 ・避難しないひとを動かすには？
 ・心をどうケアしていくのか？

いま、わたしたち高校生に
できることは何か？

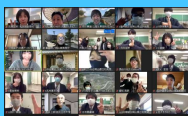
現状と理想のギャップをうめたい

交流で深めたい問い

探究活動 | 課題設定 → 活動 → 発見

この活動で深めたい問い

いま、
わたしたち高校生に
できることは？



4th
交流
活動全体の学びを
整理、伝えたいことをまとめる
→どうすれば伝わるのか→

3rd
交流
被災地の震災遺構見学と
地形×写真WSを体験、アイデア発表
→いま、わたしたち高校生にできることは？→

2nd
交流
一緒に学ぶ宮城の仲間を知る
→相手の状況を知り、きいてみる→

1st
交流
一緒に学ぶ岡山の仲間を知る
→聞きたいことをどう聞くか→

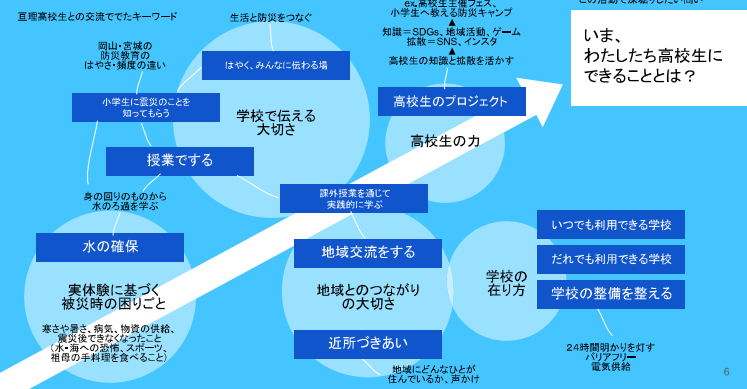


岐阜大学による
ワークショップにて
被災地の地形から見る
高校生に
できることをテーマに
グループ交流・全体共有

探究活動 | 課題設定 → 活動 → 発見

この活動で深めたい問い

いま、
わたしたち高校生に
できることは？



当事者の視点

- 話したいひと、話したくないひと、話して役に立ちたいひとなど様々
- 相手が話したくなるまで待つ大切さ

現場の視点

- 90人の命を救った場と判断と協力
- いくつもの偶然が重なったこと
- 現地の一歩も行くのに勇気がいること

地形の視点

- 自分の地域の危険性に気づく
- 誰がどこに住んでいるか知る
- 普段のつながりの大切さに気づく
- 高校生が地域とつながる意義

オンラインの視点

- 県内外の高校生と交流ができる時代
- 興味関心が重なる仲間との出会い
- 交流から生まれるアイデアとSNS交流
- やはり、行きたい、会いたい

被災地の
高校生との
交流

被災地に学ぶ

～「自分事」として考える防災の未来～

ご静聴ありがとうございました

複数校合同チーム

和気閑谷高校、矢掛高校、岡山芳泉高校、岡山後楽館高校
Special thanks to 宮城県立亙理高校